

## 長谷川寛示個展 『My Sútra』

■会 期 2019年12月7日（土）～ 2020年1月18日（土）  
■開 廊 火～金：13:00～20:00 | 土：12:00～19:00（日・月・祝 休廊）  
■会 場 KANA KAWANISHI GALLERY  
〒135-0021 東京都江東区白河4-7-6 白河和楽ビル1F/ TEL 03-5843-9128  
※冬季休廊：2019年12月29日（日）～2020年1月6日（月）

### ▼オープニングレセプション

2019年12月7日（土）18:00～20:00



《Koka Kola》

2019 | Japanese cypress, gold leaf, ceramic | 560 × 310 × 200 mm  
© Kanji Hasegawa, courtesy KANA KAWANISHI GALLERY

KANA KAWANISHI GALLERYは、2019年12月7日（土曜日）より長谷川寛示個展『My Sútra』を開催いたします。東京藝術大学美術学部彫刻科及び大学院美術研究科彫刻専攻を修了した長谷川は、親しんできたパンクロックカルチャーや、概念を形象へと落とし込む制作過程にも通じるものとして、仏教への興味を在学中より募らせてきました。曹洞宗大本山永平寺での修行を経て、現在は僧侶とアーティストを両立させながら制作活動を行なっています。

「作品をつくることで仏教に興味を持ち、僧侶になりました。仏教は、過去を形式的な儀礼とすることで文化として生き残ってきたところがあると思うんですが、本来は『カタチにすることを嫌う性質』と『次世代に伝える為にカタチ化しなくてはならない』というジレンマの中で出来上がってきたと思う。本来はカタチにならないものの継承を行っているけど、カタチにしないと他者と共有することが出来ない。これは美術が抱えているものと同じだと思っています。」と語る長谷川は、リアリズムの造形を行いながらも、モチーフの表象を介入的に組み替え、自らの属する文化や社会に内在する観念・価値に疑問を投げかける、コンセプチュアルな作品を制作してきました。

現代的なモチーフの陶器や、骨董品のガラス、金箔のあしらわれた繊細で美しい木彫の植物モチーフなど、長谷川は、形象や素材に付随する概念や時間軸の異なるものをあえて掛け合わせながら、ごく自然にひとつの世界に調和をつくりだします。例えば、木彫の植物モチーフに起用される「大麻」の葉は、現代社会においては世界中で違法薬物として忌諱されていますが、紀元前のインドや中国、古代エジプトや中世ヨーロッパなど世界各地で薬として重宝されてきただけでなく、日本においては大麻（おおぬき）として神道の祭祀にて修祓（しゅはつ）に使う道具のひとつとしても重宝されてきたりもしました。

『My Sūtra』と題し、KANA KAWANISHI GALLERYでの初個展となる本展では、仏教の外側の広がる世界を自らに取り込んで作品として昇華させることで、「僧侶でありアーティストである」という長谷川のアイデンティティを体現した姿勢を通し、仏教の真髄をギャラリー空間に表象いたします。



《花を持つ少女》

2019 | Japanese cypress, gold leaf, antique glass, copper wire  
240 × 150 × 90 mm

© Kanji Hasegawa, courtesy KANA KAWANISHI GALLERY



《花と花瓶（部分）》

2019

© Kanji Hasegawa

courtesy KANA KAWANISHI GALLERY

---

## アーティストステートメント

---

### 『sútra / 経典、聖典』

仏教とは形のないものである。

形にならないものを信じる宗教である、と思う。

仏教において、最古の経典の一つであるスッタニパータには

仏教特有の表現がほとんどないらしい。

仏教外から集めた素材で新たに仏教なるものを出発させたのである。\*

僕はこの姿勢こそが、仏教の真髄だと信じている。

“Punk is attitude. Not style. (パンクはスタイルじゃない、姿勢だ。)”

僕にとっての経典も、仏教の外側に広がっている。

長谷川寛示

\*中村元『ブツダのことば—スッタニパータ』岩波書店, 1991年, p442より

---

## アーティストプロフィール

---

長谷川寛示 (はせがわ・かんじ)

1990年、三重県生まれ。2014年東京藝術大学美術学部彫刻科卒業、2016年同大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。同年、曹洞宗大本山永平寺にて修行を経て僧侶となる。主な個展に『ALLDAY TODAY』(2018、Gallery HIROUMI、東京)、『RESEARCH&DESTROY』(2015年、CC4441、東京)など。グループ展に『CC NIGHT -PLAY ANARCHY-』(2015年、CC4441、東京)など。受賞歴に「sanwacompany Art Award / Art in The House 2019」ファイナリスト選出など。